岐阜県中学生創造ものづくり教育フェア大会　2020

木工チャレンジコンテスト【製作部門】　競技の手引き

【競技内容】

大会事務局から発表される共通課題を定められた時間内に製作し、仕上がりの正確さや加工の美しさを競いあいます。

【作品製作について】

・ 共通課題は、岐阜県中学校・技術家庭科研究会webサイト内で発表します。

・ 課題提示は図面でのみ行います。正確に読み取り、製作手順などを各自で工夫してください。なお、各部の接合はクギと木工用ボンドを併用すること。

・ 作品製作時間は２時間以内とします。競技者本人のみが製作し、他者の介添えやアドバイスは認められません。

・ 使用できる工具類は、技術・家庭科教科書(現学習指導要領準拠)の内容「A 材料と加工に関する技術」に関わる部分に掲載されているものに限ります。

・ ジグについては、自作のものに限って使用することを認めます。

・ 作品と製作動画を10/27（火）までに大会事務局まで送付してください。

【動画について】

・ 生徒本人のみが製作していることを証明するためにも、製作の様子をビデオ撮影し提出してください。記録媒体は問いませんが、提出前にウィンドウズOSが搭載されたコンピュータで再生できることを確認してください。

・ 動画ファイルの形式はできれば「.mp4」でお願いしたいですが、上記コンピュータでの再生確認がされればその限りではありません。

・ 提出された記録媒体を返却することはできません。

・ 動画の冒頭に、競技者は中学校名と氏名を言ってください。それから製作を開始してください。

・ 動画は定点からワンカットで撮影してください。競技者と作業台全体が画面に映るよう配慮してください（図1を参考にしてください）。

・ ズームイン・アウトも含めた編集は認めません。

・ 製作が終ったら作品を持ってカメラに近づき、作品（正面からのみでよい）をよく見せて10秒ほどそのままにしてください。その後で録画を停止してください。

・ 製作途中にケガ等で中断することがあっても、録画は停止しないでください。

【その他】

・ 評価は、作品と動画で行います。観点は①製作の態度、②作業工程や手順の合理性および創造性、③作品の精度、を主なものとします。

・ 県大会参加者は10名程度とします。応募者が多数ある場合は、地域や学校に偏りがでないことを考慮して事務局で抽選を行います。